

令和4年度上大久保中学校だより

# 上中だより

## 第1号

令和4年4月8日(金)発行

### 学校教育目標

「温かい学校 感動あふれる学校」

さいたま市立上大久保中学校

〒338-0824 さいたま市桜区上大久保861-1 TEL.855-3901

<http://kamiokubo-j@saitama-city.ed.jp>

### 「温かい学校、感動あふれる学校」

けんもつ ゆきひこ  
校長 監物 幸彦

うらかな春の日差しが心地よい季節となりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。また3年生、2年生の皆さんは、進級おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。新入生180名、2年生188名、3年生166名、教職員51名で令和4年度がスタートをいたしました。

本来であれば、輝かしい門出の時期、すべてが光り輝いて見える時期のはずですが、残念ながら新型コロナウイルスの脅威はまだ続くようです。だからといって、悲観してばかりはいられません。先を見通すことができない現状ですが、明日は必ずやってくると信じて、みんなが力を合わせて、難局を乗り越えていきたいと考えています。こんな時だからこそ、何ができるのかを考え、創意工夫をし、Withコロナ時代の上大久保中学校を創っていきたく思います。

さて、今日生徒の皆さんは、期待と不安をいだきながら登校してきたことと思います。「前のクラスのほうが良かったな……」とか「あいつと一緒にいやだな……」「こわい先生はいやだな」などと言っている人は人間成長しません。よい学校、良いクラス、良い友だちというのは、君たち自身が努力して作っていくものです。ぜひ、「新しい出会い」を通して、その関わりの中で、自分を高めていってほしいと願っています。「新しい」ということは「今までとは違う」ので、うまくいかないこともあるでしょう。学級担任をはじめ教科や部活動の担当の先生が変わったり、クラス替えがあつて親しい友人と離れることになったり、新しい友達との関係づくりに緊張の日々が続いたり、また、学習内容も前の学年より難しくなったりと不安な部分もあるでしょう。しかし、「新しい出会い」は自分を成長させるチャンスするときでもあります。「今まで」も大切にしながら、「新しい出会い」でそれぞれの花を咲かせてくれることを楽しみにしています。

それでは、ここで学校目標の確認をしたいと思います。本校の学校教育目標は、引き続き「温かい学校 感動あふれる学校」です。そしてこの学校教育目標を受け、「上中生のモットー」は ～共に協力して、感動を体験しよう～ としています。中学校3年間は人格の基礎をつくる大切な時期です。また、急速にデジタル化やグローバル化が進むなど著しく変化している現代の社会で生きていくために必要な力をつけていかななくてはなりません。義務教育の究極の目標は「生きる力」を身につけることです。そのためには様々なことに興味を持ち、幅広い知識や教養や技能を身に付け、色々な人とのコミュニケーションの輪を広げていくことが不可欠です。様々なことに興味を持つと、その量に比例して自分の夢や可能性が広がります。幅広い知識や教養や技能を身に付けると、多くの事に気が付き、感動する機会も増えていきます。多くの人と接し、その人のよさを受け入れると多くの友人ができるはずです。だからこそ中学校3年間で「共に協力して、感動を体験する」ことが必要なのです。

ところで、「温かい学校 感動あふれる学校」を実現するために、皆さんはこれからどんなことをしようと思っていますか。新しく入ってきた1年生にやさしく教えてあげれば温かい学校になりますよね。お互いに嫌な思いをしないように、常に言葉遣いに気を配ることも大切です。コロナ渦で様々な行事や大会が中止や縮小されてしまいましたが、今年は、少しずつ再開される見込みです。ですから、行事や大会に燃えて感動あふれる学校にするのもよいでしょう。勉強をがんばって、わかる・できる感動を味わうことも素敵ですよ。今日は気持ちを新たに皆さん登校してきているでしょうから、ぜひ学校目標を実現するために自分ができることを考えてほしいと思います。

先月卒業した3年生の面接練習で「上大久保中の良いところは何か。」と質問したところ、「学年の雰囲気は温かい。」「クラスの友だちが自分のことを支えてくれた。」「行事が中止になることが多かったが、先生方が私たちの思い出になることいろいろ考えてくれた。」と答えてくれる生徒がいました。今年度の最後に、このように感じるができる生徒が一人でも多くいてくれることを願っています。

最後になりますが、4月は、子どもたちにとって人生の節目にあたる大切な時期です。子どもたちが不安な気持ちを抱きながらこの時期を過ごすのではなく、希望や誇りをもって学校生活をスタートできるように教職員一同、保護者の皆様のご協力、地域の方の温かな見守りに支えられながら頑張っていく所存です。今年度もよろしくご挨拶申し上げます。